

令和6年度成田市学力調査の結果について【小学2年生】

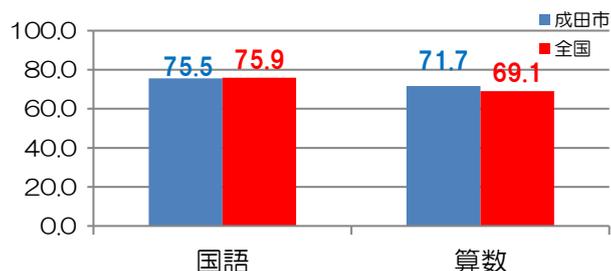
【成田市学力調査・実施概要】

1 実施日 令和6年12月4日・5日

2 実施教科 国語、算数

なお、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の一部であることを留意願います。

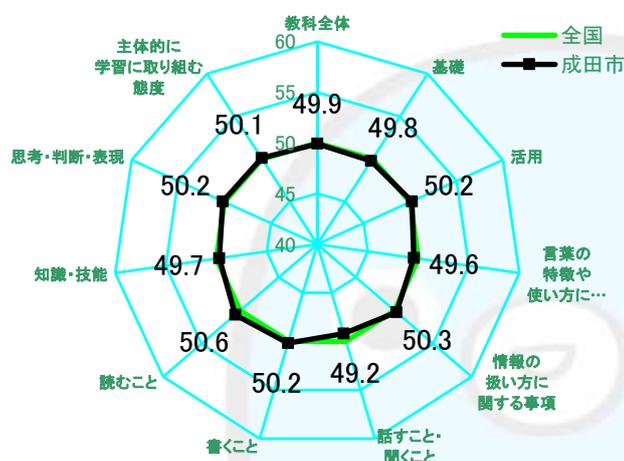
1 各教科の平均正答率



※本調査における全国(国)とは、国内の全小中学校のうち、本市と同じ問題を実施した児童生徒の平均正答率を示します。

2 教科ごとの状況

(1) 国語 (全国の正答率を50とした相対値)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
2(2) ②	第1学年に配当されている漢字を正しく書いている。〈漢字を書く〉	97.2	94.7
7③	自分の思いや考えが明確になるように、文章を書いている。〈文章を書く〉	61.7	55.1

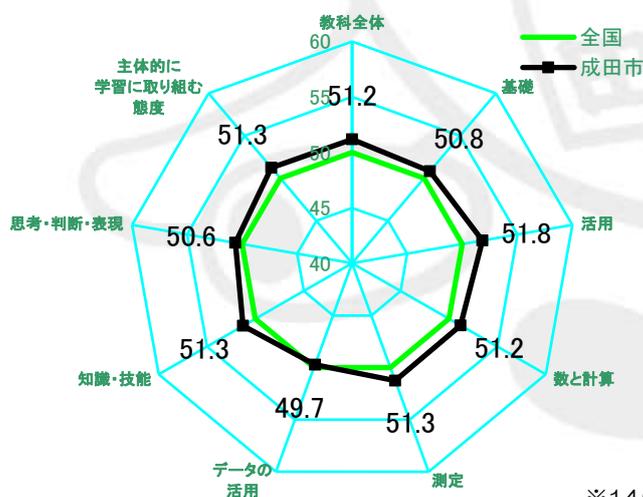
【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
1(1)	話し手が知らせたいことを落とさないように聞いている。〈話を聞き取る〉	81.5	86.7
6(1)	話す事柄の順序などの話し手の工夫を捉えている。〈ゲームの説明を聞く〉	42.3	42.8

【国語・力を入れたい学習】

日ごろから、相手の話をもっと知りたいという気持ちをもって話を聞き、質問したり感想を伝えたりして話をつなげてみましょう。相手に分かりやすく伝えるために、話す内容を整理し、順序を考えることを意識できると、説明名人になれます。

(2) 算数 (全国の正答率を50とした相対値)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
1(3)	数の相対的な大きさについて理解している。〈1000までの数〉	75.2	69.9
12(1)	身近にあるもののかさに使われる適切な単位を理解している。〈長さ・かさ〉	63.4	47.7

【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
3(1)	数直線に示された数を読み取ることができる。〈1000までの数〉	60.8	71.3
14(1)	単位が異なる3つのかさの大きさを、単位をそろえて比較している。〈長さ・かさ〉	19.7	15.3

※14(1)は全国値と比較すると数値は高いが、正答率が低いため、課題として掲載

【算数・力を入れたい学習】

異なる単位のかさを比較したり、数直線に示された数を読み取ったりするときは、単位をそろえて考えるとわかりやすくなります。なぜそう考えたのかを図や表でかき表すようにしてみましょう。